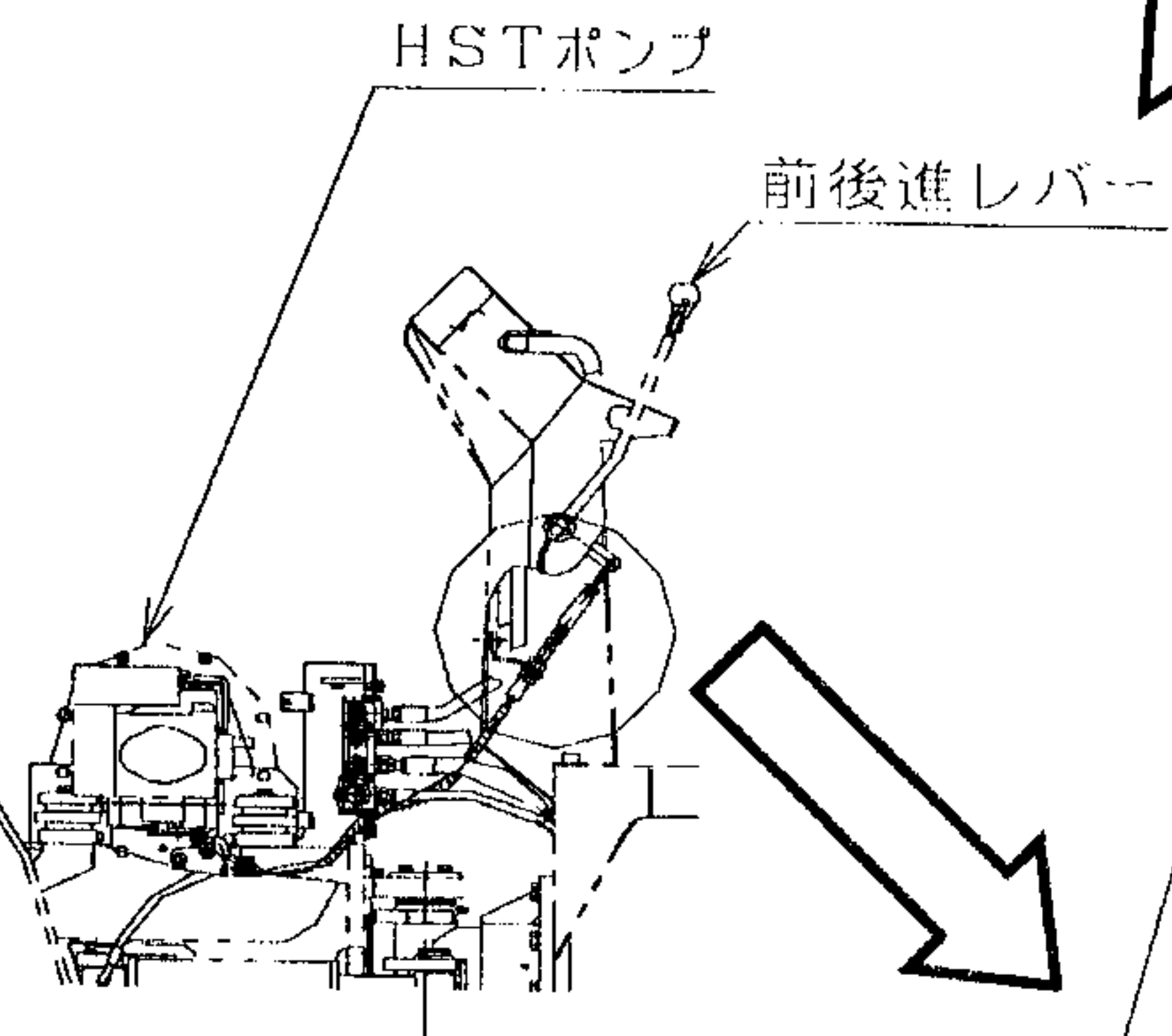
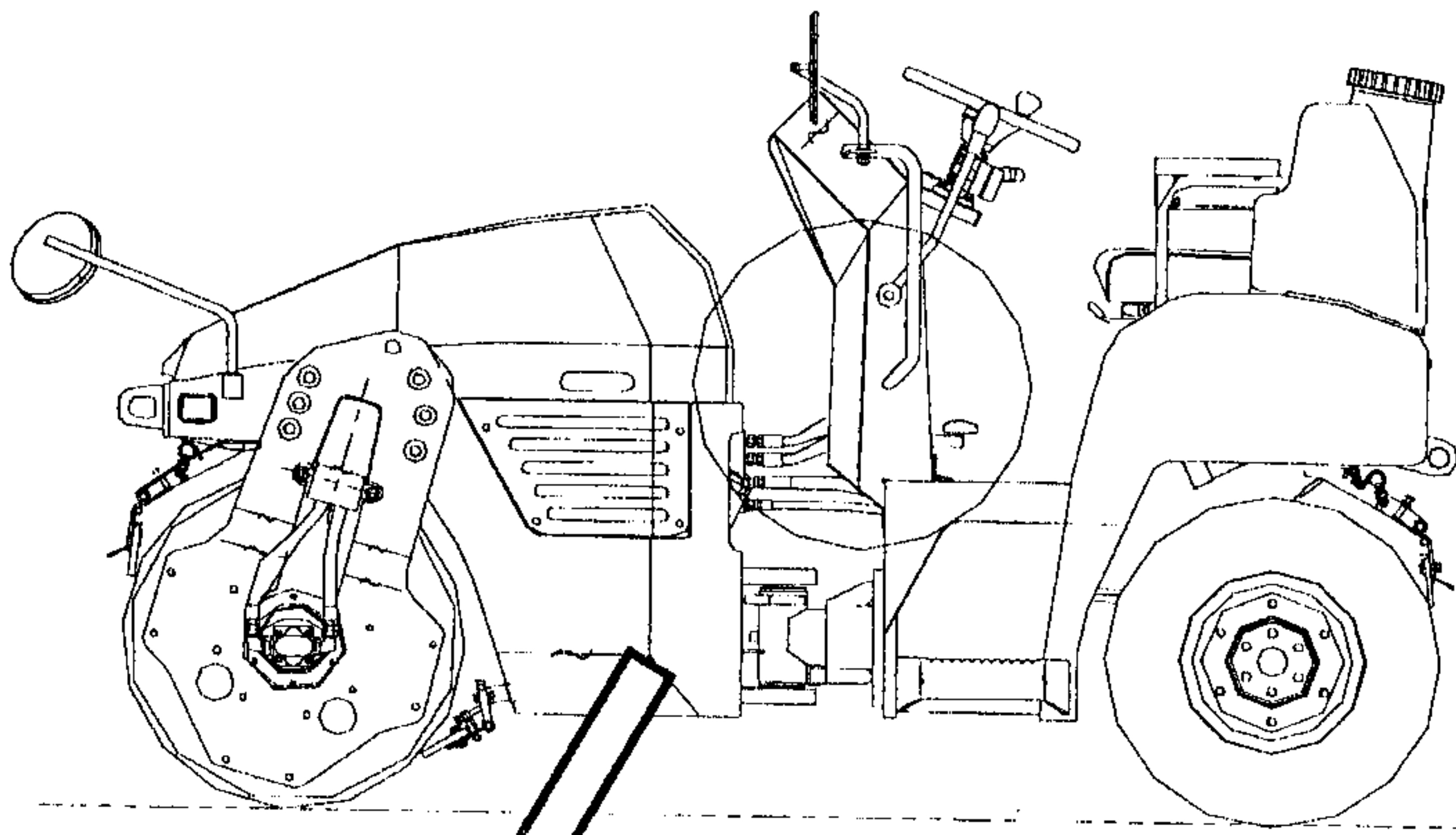


改善箇所説明図

<②コントロールケーブル破損>

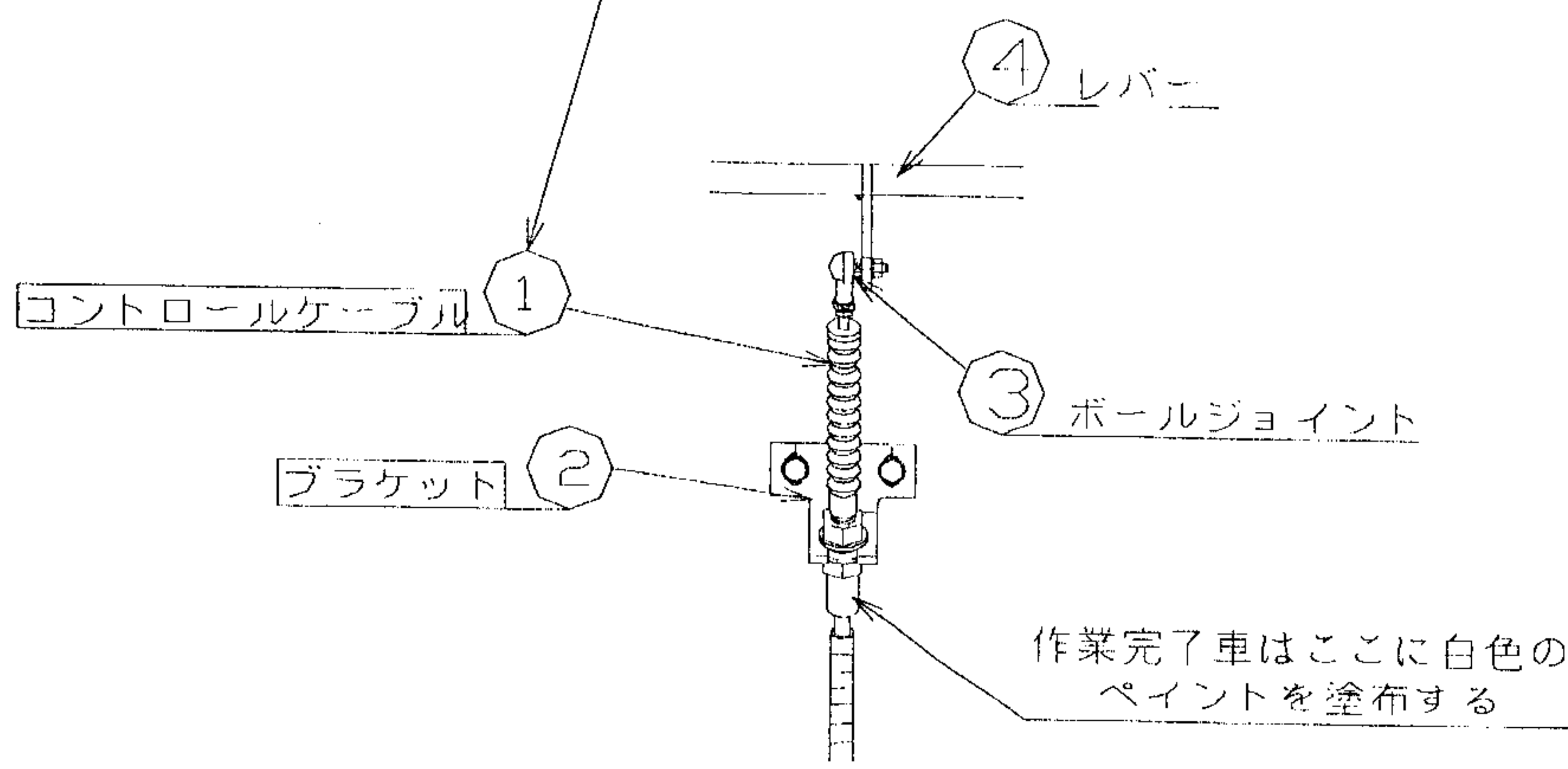


HSTポンプ

前後進レバー

基準不適合発生箇所

前後進の操作用レバーのコントロールケーブルの取り回しが不適切なため、右左折時に当該ケーブルが油圧ホースと干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ケーブルのかしめ部が破損し、操作用レバーを操作しても、後進走行ができなくなるおそれがある。



改善内容

全車両、コントロールケーブルの取付ブラケットを対策品に交換し、新品のコントロールケーブルを取り回しを変更して取り付ける。

注：□ は交換部品を示す。